

『オリジナル山野草カレンダー』

8月号をお届けします。

今月の花・木

ヨツバヒヨドリ (四葉鶉)

- ◎ キク科フジバカマ属の多年草。北海道から、本州の近畿地方以北、四国に分布。低山～亜高山帯の草地や林縁などに生える。
 - 花言葉 「期待」「清楚」「延期」
- ◎ 開花時期は 8～9 月。散房花序 (とは?無限花序の一つで、花の柄が全体がドーム状になる=アブラナ、ナズナ、コデマリなどに) 密に付ける頭花の花色は白～淡紅紫色。
- ◎ 和名は里に下りたヒヨドリの咲く頃に花を付けて、輪生する葉は 4 枚であることから
- ◎ この写真は鳴子温泉辺りから鬼首を歩いて時に群生地で遭遇した時

『もうひとつの近場』



‘2023.8 (大和町・升沢 オオカメノキ)

「梨の礫・だが」

まだコロナ禍の影響も完全に経過はしていない。

「お会いしてお話出来ればと思っているのですが・・・」

春の山菜採りでは、車で小2時間かけ教えて貰ったハワサビの群落を目指し、二人で這うように、獣の様にをひたすらに行った。

キノコ狩りの成果では、初夏の真っ赤なタマゴタケからオリミキ (ナラタケモドキ)、トンビマイタケ、晩秋のムキタケやナメコと良く探し歩いて、辿り着いた。

だが春も夏もそして秋が、もう 10 回余は経ている。

「今は病院ですか」

「あるいは施設なのですか」